

## △リーゼ錠, ▼顆粒 [内]

- 【重要度】 【一般製剤名】クロチアゼパム clotiazepam 【分類】心身安定剤 [チエノジアゼピン系]
- 【単位】△5mg/錠, ▼顆粒 10%
- 【常用量】■心身症・自律神経失調症: 15~30mg/日 ■麻酔前投与薬: 1回 10~15mg
- 【用法】1日3回 ■麻酔前投薬: 就寝前もしくは手術前
- 【透析患者への投与方法】減量の必要なし (5)
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (5)
- 【特徴】催眠鎮静作用・筋弛緩作用の弱い抗不安薬。抗不安作用はジアゼパムより強いとされている (1)
- 【主な副作用・毒性】依存性, 肝障害, めまい, ふらつき, 眠気, 倦怠感, 血圧低下, 消化器症状など
- 【モニターすべき項目】抗コリン作用を有するため急性狭隅角緑内障に禁忌 (1)
- 【F】ほぼ完全 (1)
- 【Tmax】0.8~1hr (1)
- 【代謝】肝においてエチル基の水酸化体3種とそのグルクロン酸抱合体となる (1)
- 【排泄】尿中未変化体排泄率 0.5%以下 (1) 代謝物の尿中排泄率 33% (1) 【CL】3.6mL/min/kg (1)
- 【t1/2】5~6hr (1)
- 【蛋白結合率】99% (1)
- 【Vd】2.47L/kg (1)
- 【MW】318.82
- 【透析性】蛋白結合率が高く Vd が大きいいため透析性は低いと思われる (5)
- 【TDM のポイント】TDM の対象にならない (5) 【OW 係数】118.0 [ヘキサン/buffer, pH6.8] (1) 【pKa】4.11± 0.05 (1)
- 【更新日】20150716

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。